

# 窓

芥川龍之介

青空文庫



—— 沢木梢氏さはきこずゑし に ——

おれの家の二階うちの窓は、丁度ちやうど向うの家の二階うちの窓と向ひ合ふやうになつてゐる。

向うの家の二階の窓には、百合ゆりや薔薇ばらの鉢植ぎやうぎが行儀ぎやうぎよく幾つも並んでゐる。が、その後うしろには黄わういろい窓掛たいていが大抵たいてい重さうに下つてゐるから、部屋の中の主人の姿は、未だま一度も見た事がない。おれの家の二階の窓際ひぢかけいすには、古ぼけた窓掛ひぢかけいす椅子ひぢかけいすが置いてある。おれは毎日その窓掛椅子ひぢかけいすへ腰おろを下して、ぼんやり往來わうらいの人音ひとおとを聞いてゐる。

いつ何時なんどきおれの所へも、客が来ないものでもない。おれの家うちの玄関には、ちやんと電鈴がとりつけてある。今にもあの電鈴の愉快な音が、勢よく家うち中に鳴り渡つたら、おれはこの肱掛椅子から立上つて、早速さつそく遠来の珍客を迎へる為に、両腕を大きくひろげた儘、戸口の方へ歩いて行ゆかう。

おれは時々こんな空想を浮べながら、ぼんやり往わう来らいの人音ひとおとを聞いてゐる。が、いつまでたつても、おれの所へは訪問に来る客がない。おれの部屋の中には鏡にうつるおれ自身ばかりが、いつもおれの相手を勤つとめてゐる。

それが長い長い間あひだの事であつた。

その内に或夕方、ふとおれが向うの二階の窓を見ると、黄いろ

い窓掛うしろを後うしろにして、私窩子しくわしのやうな女が立つてゐる。どうも見た所では混血児あひのこか何からしい。頬紅ほほべにをさして、目ぶちまを黒くぬつて、絹のキモノをひつかけて、細い金きんの耳環みみわをぶら下げてゐる。それがおれの顔を見ると、媚こびの多い眼を挙げて、慇懃いんぎんにおれへ会釈あしやくをした。

おれは何年にも人に会つた事がない。おれの部屋の中には、鏡にうつるおれ自身ばかりが、いつもおれの相手を勤めてゐる。だからこの私窩子しくわしのやうな女が会釈あしやくをした時、おれは相手を卑いやしむより先に、こちらこちらも眼で笑ひながら、黙礼を返さずにはゐられなかつた。

それから毎日夕方になると、必ず混血児あひのこの女は向うの窓の前へ

立つて、下品な嬌態けうたいをつくりながら、慇懃いんぎんにおれへ会釈えしやくをする。時によると鉢植ばちうゑの薔薇ばらや百合ゆりの花を折つて、往来越しにこちらちらの窓へ投げてよこす事もある。

するとおれもいつの間まにか、古ぼけた肱掛椅子ひぢかけいすに腰を下して、往来の人音を聞く事が懶ものういやうになり始めた。いくらおれが待ち暮した所で、客は永久に來ないかも知れない。おれはあまり長い間あひだ、鏡にうつるおれ自身の相手を勤めてゐたやうな気がする。もう遠来の客ばかり待つてゐるのは止めにしよう。

そこであの私窩子しくわしのやうな女が会釈えしやくをすると、おれの方でも必ず会釈えしやくをする。

それが又長い長い間の事であつた。

所が或朝、おれの所へ来た手紙を見ると、折角おれを尋ねたが、いくら電鈴の鈕ボタンを押しても、誰一人返事をしなかつたから、おれに会ふ事もやむを得ず断念をしたと書いてある。おれは昨夜あの混血児あひのこの女が抛ほうりこんだ、薔薇ばらや百合ゆりの花を踏みながら、わざわざ玄関まで下りて行つて、電鈴の具合ぐあひを調べて見た。すると知らない間まに電鈴の針金が錆さびびたせるか、誰かの悪戯いたづらか、二つに途中から切れてゐる。おれの心は重くなつた。おれがああ黄いろい窓掛うしろの後に住んでゐる私窩しくわし子のやうな女を知らずにゐたら、おれの待ちに待つてゐた客の一人は、とうにこの電鈴の愉快な響を、おれの耳へ伝へたのに相違あるまい。

おれは静に又二階へ行つて、窓際の肱掛椅子ひぢかけいすに腰を下した。

夕方になると、又向うの家の二階の窓には、絹のキモノを着た女が現れて、下品な嬌態けうたいをつくりながら、慇懃いんぎんにおれへ会あひ積くをする。が、おれはもうその会積くには答へない。その代り人ひと気とげのない薄明りの往來わうらいを眺めながら、いつかはおれの戸口へ立つかも知れない遠来の客を待つてゐる。前のやうに寂しく。

(大正八年二月)



# 青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月27日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

# 窓

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

## 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>